

49年入学 クラス会 旅行記（卒業年次はバラバラですが、入学年次が一緒）

4月の中ごろに急遽、仙台在住の平塚のお見舞い（今年の2月に大腸がん手術、2年前に腎臓ガンで片方摘出手術）を兼ね、クラス会をする事となりました。

卒業年次はバラバラですが、入学年次が一緒の5人で小旅行（5/4～5）をしてきました。

メンバーは平塚 裕（S54年卒）、田原 慎（S54年卒）、田島純児（S56年卒）、志村正則（S53年卒）、関口輝男（S53年卒）、平本公男（S53年卒）の六名です。

田島は福岡県、志村は群馬県、田原は秋田県、関口は東京都、平本は神奈川県

久しぶりに学生気分に戻り、旅館を始め、飲食店で大騒ぎをし、ヒンシュクをかってしまいました。

5/3 仙台に13時に集合し、レンタカーをチャーター後、昼食をとり、近くの回転寿司屋（仙台では有名な「すし勘」）へ行く。テーブル席へ着くなり、6人は学生時代に戻り、運転手以外は昼から酒盛りを始め、周りの客から教育的指導を再三受ける。その後、蔵王周辺を回り、宿泊地の遠刈田温泉へ。ここでの夕食も昼食時と同様、どんちゃん騒ぎとなり、旅館からも教育的指導を若干受けることとなる。

5/4 当然、朝から軽くビールを頂き（当然、運転手は飲みません）8時に旅館出発、蔵王のお釜経由で一路、震災復旧状況を確認めべく閉上漁港へ。途中、津波による爪あとを見ながら防潮堤を見学、名残惜しみながら別れの地、仙台駅へと向かい（なんとなく車内ではしんみりとなる）仙台駅でまたの集まりを誓い合い、固い握手を交わし解散となった。

左から志村正則、平本公男、田原 慎、サムライ、関口輝男、平塚 裕、田島純児



